



遠軽町図書館

42-3632

NO. 131

1月10日号

新着速報



『成瀬は都を駆け抜ける』

宮島 未奈

- ・ 達磨研究会なるサークル、簿記 YouTuber。成瀬は新たな仲間たちと出会い、京都の街をひた走る。

『摂氏千度、五万気圧』関元 聡

- ・ 地球温暖化が深刻化した近未来、宇宙から飛来した<救済者>は、世界各地に密閉ドームを残して去った。

『超すしってる』 須藤 アンナ

- ・ 東大に落ちた女子高生・サッチャーに届いたのは、「西東京すし養成大学」の合格通知。青春不条理ラブソディ。

『放課後にはうってつけの殺人』

佐藤 友哉

- ・ 1988年北海道千歳市。13歳の浅葉悟は父の机から「血のついたコート」を発見する。

『高校のカフカ、一九五九』

スティーヴン・ミルハウザー

- ・ もしもカフカがアメリカの普通の高校生だったら？ 内気な青年カフカの思春期の日常を描く表題作ほか。

『正直、親切、笑顔』

松浦 弥太郎

- ・ どこに行くにもいろいろな道順がある。近道を探さなくてもいい。急がなくてもいい。迷ってもいい。

『南回り、北回りの遭遇、列島のホモ・サピエンス』 国武 貞克

- ・ アフリカで誕生したホモ・サピエンスは、ユーラシア大陸の北回りと南回りで拡散し、日本列島にたどりついた。

『痛いところから見えるもの』

かしらぎ ひろき
頭木 弘樹

- ・ なぜ痛みは人に伝わりづらいのか？ 「痛み」という個人的な体験を文学作品を多用しながら語る。

『名画で読む「音楽の秘密」』

中野 京子

- ・ 絵画が音楽や音をどう表現してきたかを、さまざまな作品とともに考察する。45作品をオールカラーで掲載。

『脳科学にもとづく今日からはじめる脳活おりがみ入門』

加藤 俊徳